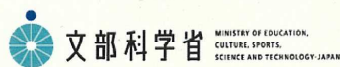


平成29年度「優良PTA文部科学大臣表彰」被表彰団体の決定について(小学校、中学校、特別支援... 1/2 ページ



平成29年度「優良PTA文部科学大臣表彰」被表彰団体の決定について(小学校、中学校、特別支援学校、私立幼稚園・認定こども園PTA)

平成29年10月13日

文部科学省では、PTAの健全な育成と発展に資することを目的として、毎年、PTA活動に優秀な実績を挙げているPTAの文部科学大臣表彰を行っています。このたび、小学校、中学校、特別支援学校、私立幼稚園・認定こども園の優良PTA団体について、表彰基準に基づき、132団体を被表彰団体として決定しましたのでお知らせします。表彰は下記のとおり行います。なお、国立幼稚園・認定こども園及び高等学校PTAについては、本年8月の第55回国立幼稚園・こども園PTA全国大会及び第67回全国高等学校PTA連合会大会にて、表彰を行っています。

1 表彰式日程

表彰式を下記のとおり行う。

日本PTA全国協議会 年次表彰式

日時:平成29年11月17日(金曜日) 13時30分～15時30分
場所:ホテルニューオータニ(東京) 鶴・西の間
主催:公益社団法人日本PTA全国協議会

2 被表彰団体

別紙のとおり

■(別紙)平成29年度優良PTA文部科学大臣表彰被表彰団体一覧(小学校、中学校、特別支援学校、私立幼稚園・認定こども園PTA) (PDF:130KB)

お問合せ先

生涯学習政策局社会教育課

電話番号:03-5253-4111(内線:2971)、03-6734-2971(直通)

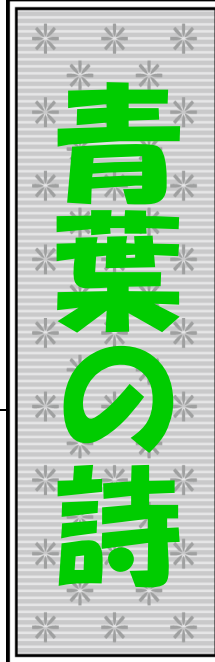
No.	県	被表彰団体名
117	佐賀県	たけおしりつたけおちゅうがっこうPTA 武雄市立武雄中学校PTA
118	長崎県	のもさきしやうちゅういっかんあおしおがくえんPTA 野母崎小中一貫青潮学園PTA
119	熊本県	きくようちゅうりつききようみなみしやうがっこうPTA 菊陽町立菊陽南小学校PTA
120	熊本県	なんかんちやうりつなんかんだいいちしやうがっこうPTA 南関町立南関第一小学校PTA

現在、文部科学省のWEBページに本校名、掲載中!

さしたのほ、地域の方々、祖父母や親戚の方の中にも、本校卒業は多く、そしてとても大切にされていること

今年五月に菊陽町の生涯学習課から、表彰団体の募集がありました。待っていても、誰かが表彰してくれるわけはありません。応募することにしました。本校のPTA活動を昨年度を中心にまとめ、写真や資料を付けて提出することにしました。まとめていくうちに、なおさらそのよさを理解することができました。表彰云々ではなく、こうやってまとめておくことが、とても大事なことなんだ

おわび... 誌面の都合上、みちのくひとり旅日記はお休みです。次回まで、お待ちしております。旅は続いている!



あおほのうた 第14号 菊陽町立菊陽南小学校 校長 渡邊浩文

祝! 文部科学大臣表彰・決定!

平成二十九年優良PTA

十一月十七日(金)東京にて表彰式開催!

めつきりと秋らしくなり、朝夕の冷え込みに上着の必要性を感じます。吐く息が白く見える朝もありますが、子どもたちははいたって元気。中には半袖で登校する子も。お昼休みともなると、秋晴れの日差しの中で飛び跳ね、爽やかな季節

節を満喫しているところです。爽りの秋は、行事がいっぱいですが、一つ一つを大事にしながら、毎日を過ごしています。文部科学大臣表彰!...? いきなりそんなこと言われても、いったいそれ何?何のこと?って

感じでしょうか、日本にはそんな表彰もあるのです。日本で代表的な表彰というと、文化勲章や春秋の叙勲などがありますが、それらは大体、個人の業績、功労に対する表彰だと思います。でも、社会を支えているのは個人の頑張り、功績だけでなく、みんなで力を合わせて何かに取り組む団体や組織の存在も大きいものがあります。PTAもそんな団体の一つです。そして、この文部科学大臣表彰とは、「PTAの本来の目的・性格に照らし、優秀な実績を上げているPTAを表彰し、PTAの健全な育成、発展に資することを目的とする」ものなのです。

私がこの学校に来てからの一年半、教頭時代の五ヶ月間も含め、PTA活動の堅実さ、素晴らしさには目を見張るものがありました。決して、派手なものではありませんが、ひとつひとつの行事などに丁寧に関わっていただけてきました。いつも子どもたちを、先生たちを、学校を、大事にしよう、応援しようという気持ちが続いてきます。本当に学校へのあつい愛着を感じられるPTA活動だと思ってきました。

さらには驚かされたのは、地域の方々、祖父母や親戚の方の中にも、本校卒業は多く、そしてとても大切にされていること

なと思ってきました。 菊陽南小はいいところですよ、子どもたちも、保護者も、地域も、環境も素晴らしいところですよ、言葉で伝えることも大事なことです。でも、保護者や地域のみならずそれが当たり前と言われます。学校には協力せにゃん、学校は応援せにゃん。うちの親たちがそぎゃんしとったごつ、学校は大事すつが当たり前前たい。子どもたちもまた大きくなって、ここで地域や学校を大事にしてほしか。そっただけですたい...そんな話をよく聞きます。

そんな方々がみんな集まって取り組んで下さる本校のPTA活動。南小のよさを、歴代の校長先生から聞かされ、他校の先生方からはうらやましがられ、そしてここで過ごして、私自身がよくわかりました。みなさんにとっては当たり前なものが、どれだけ素晴らしいものなのか。

今年五月に菊陽町の生涯学習課から、表彰団体の募集がありました。待っていても、誰かが表彰してくれるわけはありません。応募することにしました。本校のPTA活動を昨年度を中心にまとめ、写真や資料を付けて提出することにしました。まとめていくうちに、なおさらそのよさを理解することができました。表彰云々ではなく、こうやってまとめておくことが、とても大事なことなんだ

おわび... 誌面の都合上、みちのくひとり旅日記はお休みです。次回まで、お待ちしております。旅は続いている!

十月十三日(金)文部科学省から正式に報道機関に向けての発表がありました。全国で百三十二団体、熊本県では五団体が今年度の大臣表彰を受けることとなります。本校PTAもそのなかの一つとして、来る十一月十七日(金)東京のホテルニューオータニで開かれる年次表彰式に、鍋島二郎会長と私とで出席する予定です。

校長ナベちゃんのみちのくひとり旅日記 その

7月16日(日)の開会式。西郷村の村長さんに声をかけた。自己紹介するととても喜んでくれた。全面写真の名刺をいただく。「佐藤正博」村長。熊本の復興支援に西郷村の職員を2名派遣したことや日本の自治体の中でも常に上位にある菊陽町を目標にしていることなどを話された。遠くから人的支援までいただいていたことや開会式挨拶の中での言葉に対し、菊陽町をいや熊本県を代表して(私の気持ちとしては代表のつもりで・・・)、お礼を申し上げた。東北の復興をリードしているやさしくて力強い笑顔が返ってきた。(みちのくひとり旅は、まだ続く・・・どこまで続く?)